



TITLE:

小遊星か彗星か?珍しい新発見星 「Tokyo 1」

AUTHOR(S):

CITATION:

小遊星か彗星か?珍しい新発見星 「Tokyo 1」 . 天界 1928, 8(84): 134-134

ISSUE DATE:

1928-02-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/161246>

RIGHT:

小遊星か彗星か？珍しい新発見星「Tokyo 1」

昨年1927年1月23日に東京天文臺の及川氏が一つの新小遊星を発見し、
 之れが1927 BD と假名されたことは本誌前號第101 頁に報じたが、其の後
 蓮沼氏が此の星の軌道を、1月23日、2月1日、2月7日の三回の觀測から
 計算した結果が東京ブレテン第4號に出た。それによるこ、

近日點通過	1927年4月6日 4662(萬國時)
近日點引數	199 度10分4秒
昇交點黃經	343 5 10
軌道面の傾斜	5 59 59
離 心 角	62 27 25
平均毎日運動角	101".933
長半徑(對數)	1.027796

此の軌道要素により、BD 星の軌道を圖に畫いて見るこ、此の圖の如くなる。多くの小遊星の軌道は火星と木星との間にあるのであるし、今までの最も大きな軌道の持ち主であるヒダルゴ星(第944號)でさへ、遠日點は土星軌道を超えなかつた。
 (「天界」第5號第76頁を見られよ)しかるに此ん度の星は悠々天王星軌道の外方まで巡るものであつて、週期は約32年であるから、之れは

1832年と1866年の Tempel 彗星

1867年の Coggia 彗星

の如く、天王星族の一新週期彗星かも知れない。

